

審査基準（一次審査用）

評価項目	評価基準	配点
【業務実施体制】 ・管理技術者の業務実績 ・業務実施体制	・管理技術者は、同一業務（※１）について、豊富な業務実績や経験を有しており、業務遂行のため、それらの活用が期待できるか。 ・実施体制について、技術者等（※２）の業務分担が明確となっており、円滑な業務遂行が見込まれる体制となっているか。	10点
【企画提案内容】 ・理解熟度 ・実現性、合理性等	・業務の目的、内容を理解したうえで、実施方針及び実施方法が明確となっているか。 ・実施内容について、具体的かつ実効性の高いものとなっているか。 ・業務遂行のため、具体的かつ遅滞なく進められる作業工程となっているか。	20点
【見積額】 ・提案上限額との差	・見積額は、提案内容のすべてを含んでおり、提案上限額以内でより安価なものとなっているか。	10点
【その他】 ・有益な提案等	・仕様書の事項以外にも有益な提案があるか。	10点
合 計		50点

※１：同一業務とは、各種計画策定業務及び計画の実施段階における運営支援業務とする。

※２：「技術者等」とは、「業務実施体制書（様式第３号）」に記載の、管理技術者、主たる担当者、本業務に従事するその他の者を指す。

審査基準（二次審査用）

評価項目	評価基準	配点
【理解熟度】 ・業務に対する理解度	・中城村商業施設誘致戦略、本村の課題や特性、本業務の目的や仕様書等を十分に理解した上で、実施方針及び実施方法が明確になっているか。	15点
【業務実効性】 ・実現性、合理性等 ・業務工程管理	・本村と受託者の役割を明確にした上で、業務実施において重要なポイントを整理し、その実施内容については具体的かつ実効性の高い提案となっているか。 ・実施内容について、優先的または重点的に取り組むべき内容が整理され、具体的かつ遅滞なく進められる工程となっているか。	30点
【調整能力】 ・各種調査における情報収集力	・市場調査の実施について、準備、実施、取りまとめ等、活用できる調査結果が効率的に得られる提案となっているか。	30点
【支援能力】 ・関連事業におけるマネジメント力 ・翌年度以降の事業への支援	・業務の内容・目的を十分に理解した上で、技術者等（※）の業務実績や経験を踏まえた、十分な支援が期待できるか。	30点
【説明能力】 ・プレゼンテーション	・提案内容が明確に説明され、質疑等に対して適切に回答を行えているか	20点
【その他】 ・有益な提案等	・仕様書の事項以外にも有益な提案があるか。	15点
【価格評価点】 ・二次審査を行う提案者のなかで最低の見積額との差	・ $10 \times (\text{最低の見積額} \div \text{見積額})$ ※二次審査を行う提案者のなかで最低の見積額を提示した提案者の価格評価点を満点(10点)とする。	10点
合 計		150点

※ 「技術者等」とは、「業務実施体制書（様式第3号）」に記載の、管理技術者、主たる担当者、本業務に従事するその他の者を指す。

採点基準 (一次審査・二次審査)	評価	評価基準	採点基準
	A	特に優れている	配点×1.00
	B	優れている	配点×0.75
	C	標準	配点×0.50
	D	やや劣っている	配点×0.25
	E	劣っている	配点×0.00

※配点に小数点以下がある場合は、少数第3位を四捨五入する。